

注目! まちの話題

古ま
河ち
マの
賑わ
い創
出

5月28日、三国橋大聖院線みくにぼしだいしよういんせんの一部(本町二丁目地内)で「古河マルシェ」が開催されました。

まちなかの賑わいを創出し、商業の活性化を図ることを目的としているこのイベント。市内の飲食店や名産品を扱うお店など39店舗が出店しました。ステージでは、ラテン音楽の生演奏などが行われ、雰囲気を一層盛り上げました。

夏のような日差しのもと、地元の人たちや食と触れ合う「アツい」日曜日となりました。



▲次回の「古河マルシェ」は7月15日夕方、酒井蔵・富岡蔵かしまち(鍛冶町)で開催予定

「おおきな〜れ」 サツマイモ苗植え体験



▲自分たちで植えたサツマイモを食べるのが楽しみです

5月15日、諸川小学校の2年生88人がサツマイモの苗植え体験をしました。

この活動は今年で4回目。市内の農業後継者クラブ「いばら4Hクラブ」が、サツマイモの苗植え・収穫・試食などの農業体験を通して、地産地消への理解や関心を高めるために行っています。

「土を掘るのが大変」「大きく育てほしい」と汗をかく児童の笑顔が印象的でした。

校庭の一角にある約100㎡の畑に植えられた苗は300本。秋には大きなサツマイモがたくさん収穫できるといいですね。

はかなくとも、かれんな光の演出 第14回ほたる祭り



▲ほたるの里を飛ぶゲンジボタルの寿命は1〜2週間程度。はかない命を燃やす光は神秘的です

6月3日、ネーブルパークほたるの里・ふれあい広場野外ステージで「第14回ほたる祭り」が開催されました。

ホタルが住みやすい環境にするため、井戸を100m以上掘ったり、ホタルの幼虫の天敵であるザリガニ駆除をしたりと、長年の地道な活動の結果、今年も多数のホタルが飛び交いました。

来園者は、「ホタルがたくさん飛んでるね〜」「きれいな光だね〜」と、ほたるの里を飛び交う幻想的な光を見て心を和ませていました。